



祝 ロンドンオリンピック出場 岸彩乃選手
祝 ロンドンオリンピック出場 八木かなえ選手
祝 ロンドンオリンピック出場 伊藤正樹選手
祝 嶋本 麻美選手
祝 中川真依選手

**オリンピックムード
高まる懸垂幕勢揃い**

金沢学院大学から中川真依、伊藤正樹、嶋本麻美、八木かなえ、岸彩乃の5選手が出場するロンドンオリンピック（7月27日開会式）を前に、1号館壁面に選手名と出場競技などを記した懸垂幕が揃って掲出され、開幕ムードを高めています。

バスケット、弓道優勝



優勝した金沢学院短大バスケットボールチーム
＝いしかわ総合スポーツセンター

バド単女子 杉田さんV

本学主管で北陸3県私立短大体育大会

第45回北陸三県私立短期大学体育大会は6月30日と7月1日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開かれ、金沢

優勝した弓道チーム



70人の選手が参加し、ソフトボールを除く7競技で熱戦を繰り広げました。このほか本学参加者が入賞した競技は次の通りです（敬称略）。

- ▽バドミントン 団体2位
- ▽弓道個人2位 山上唯
- ▽バレーボール3位

学院大勢 健闘及ばず

第2回全日本大学選抜相撲金沢大会は7月15日、金沢市の県卯辰山相撲場で行われ、地元推薦で出場した金沢学院大学チームは、健闘及ばず予選で敗退しました。



近畿大の選手を破った川染選手（右）＝県卯辰山相撲場



学院短大はバスケットボールと弓道団体が優勝、バドミントンシングルス女子で杉田希美さんⅡが優勝しました。

今回は本学が主管校として準備を進め、大会中は約50人のスタッフが各競技の裏方を務め、大会のスムーズな運営を支えました。

絵画・工芸の見どころ

金沢学院大学美術文化学部芸術文化学科の公開講座「美術鑑賞達人への道」は7月7日、金沢市南町のサテライト教室で行われ、受講者は絵画や工芸の見どころをどこに置いて鑑賞すればよいか学びました。



志講師がそれぞれ、日本画、洋画、陶芸、漆芸の分野について原材料、歴史、制作の苦労などについて順に解説しました。市島学科長は作品解説Ⅱ写真Ⅱで「それぞれの作り手が自分の思いをいかに作品に込め、見る人に伝えるかに苦心している」と話しました。

金沢学院大学文学部日本文学部の公開講座「紙にみるさまざまな人生」は7月8日、金沢市南町のサテライト教室で開かれました。田邊正彰教授が、哲学者西田幾多郎の手紙と日記を紹介し、肉親との死別などをつづった和歌や漢詩から読み取れる悲哀に触れました。柳澤良一教授は、平安時代の手紙の模範文集「雲州往来」から選んで解説しました。



西田幾多郎について解説する田邊教授

発行・広報室